

※実績値は単位未満切り捨て。前年比等の百分率は四捨五入。

2017年11月13日
ソニー生命保険株式会社

生命保険会社 2017年9月業績報告 共通質問

①契約の状況等

		2017年9月期		17年3月期	16年9月期	
		17/3期比	16/9期比			
新契約年換算保険料	(百万円)	32,391	—	△ 16.4%	78,127	38,759
うち第三分野	(百万円)	5,991	—	△ 26.0%	15,718	8,101
保有契約年換算保険料	(百万円)	833,509	1.5%	4.2%	820,856	799,681
うち第三分野	(百万円)	189,603	1.1%	3.0%	187,449	184,055
保険料等収入	(百万円)	480,491	—	0.6%	956,733	477,426
うち個人保険分野	(百万円)	476,351	—	0.5%	947,987	473,747
うち団体保険分野	(百万円)	3,107	—	9.4%	6,041	2,838
新契約高	(百万円)	2,230,727	—	△ 8.9%	4,957,505	2,449,029
保有契約高	(百万円)	46,219,136	2.0%	4.8%	45,334,192	44,114,486
解約・失効高	(百万円)	873,448	—	△ 5.3%	1,839,385	922,587
解約・失効率 (契約高ベース)	(%)	1.93	—	(0.21ポイント低下)	4.27	2.14

※保険料等収入以外は個人保険+個人年金保険。

※3月期比、9月期比は増減率。

※解約・失効は、復活契約を失効と相殺せずに算出。

※保険料等収入は損益計算書ベース。

※保険料等収入のうち個人保険分野は個人保険+個人年金、団体保険分野は団体保険+団体年金の合計保険料。

※年換算保険料の対象は個人保険と個人年金。年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額等(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額等)。

②資産の状況等

		2017年9月末		17年3月末	16年9月末	
		17/3末比	16/9末比			
総資産	(百万円)	9,208,334	3.8%	10.1%	8,873,613	8,365,201
実質資産負債差額(A)	(億円)	26,122	△ 1.7%	△ 23.0%	26,569	33,904
実質資産負債差額(A)/一般勘定資産	(%)	32.2	(1.5ポイント低下)	(13.0ポイント低下)	33.7	45.2
実質資産負債差額(B)	(億円)	12,036	1.5%	2.4%	11,853	11,757
実質資産負債差額(B)/一般勘定資産	(%)	14.8	(0.2ポイント低下)	(0.9ポイント低下)	15.0	15.7
ソルベンシー・マージン比率	(%)	2,631.8	(63.0ポイント上昇)	(142.6ポイント低下)	2,568.8	2,774.4

※当社は長期保険契約から生じる負債の特性に鑑み、資産負債とも時価評価し統合的なALM管理を行っています。その結果、国債を中心とした長期債券に投資し、十分な流動性資産を確保した上で、その多くを満期保有目的の債券に区分しています。

「実質資産負債差額」は、監督官庁が、経営の健全性の観点から業務停止命令等を発出する際の基準としているのですが、この実質資産負債差額(表記の「実質資産負債差額(A)」)は、資産については満期保有目的の債券を含め時価評価する一方で、負債は時価評価していないため、ALM管理の成果が適切に反映されません。監督官庁は、適切なALM管理を行っている場合には、満期保有目的の債券および責任準備金対応債券の含み損益を除外してこれを評価することを明らかにしており、当社は、当該基準に従って計算した実質資産負債差額(表記の「実質資産負債差額(B)」)も記載しています。

※3月末比、9月末比は増減率(実質資産負債差額/一般勘定資産およびソルベンシー・マージン比率は増減ポイント)。

③基礎利益・順ざや

		2017年9月期		17年3月期	16年9月期	
		17/3期比	16/9期比			
基礎利益	(百万円)	43,898	—	43.1%	83,831	30,687

※9月期比は増減率。

	2018年3月期の予想	2017年3月期の実額
順ざや額(負値の場合は逆ざや額)	(億円) 横ばい	154

④準備金

		2017年9月末		17年3月末	16年9月末	
		17/3末比	16/9末比			
責任準備金(除く危険準備金)	(百万円)	8,160,498	313,017	658,485	7,847,480	7,502,012
うち一般勘定(除く危険準備金)	(百万円)	7,097,531	221,403	437,037	6,876,127	6,660,493
うち特別勘定(除く危険準備金)	(百万円)	1,062,967	91,613	221,447	971,353	841,519
価格変動準備金	(百万円)	46,909	904	1,868	46,005	45,040
危険準備金	(百万円)	86,076	3,613	7,439	82,463	78,637
うち危険準備金Ⅰ	(百万円)	24,342	359	904	23,983	23,437
うち危険準備金Ⅱ	(百万円)	20,605	518	1,157	20,087	19,448
うち危険準備金Ⅲ	(百万円)	34,400	2,703	5,299	31,697	29,101
うち危険準備金Ⅳ	(百万円)	6,727	32	76	6,695	6,650
危険準備積立金	(百万円)	—	—	—	—	—
価格変動積立金	(百万円)	—	—	—	—	—

※3月末比、9月末比は増減実額。

⑤含み損益

		2017年9月末			17年3月末	16年9月末
			17/3末比	16/9末比		
有価証券	(百万円)	1,583,729	△ 61,231	△ 828,516	1,644,961	2,412,246
うち国内株式	(百万円)	16,143	2,746	5,186	13,396	10,956
うち国内債券	(百万円)	1,576,684	△ 76,500	△ 812,035	1,653,185	2,388,719
うち外国証券	(百万円)	△ 9,206	12,561	△ 21,643	△ 21,768	12,436
不動産	(百万円)	70,562	897	14,446	69,664	56,115

※有価証券の含み損益は、売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるものについて、満期保有目的、責任準備金対応債券の差損益およびその他有価証券評価差額の合計値を記載。また、有価証券合計欄については、金銭の信託内の有価証券を含む。

※不動産の含み損益は国内不動産(含む借地権)を対象とし、再評価後の水準を記載。

※3月末比、9月末比は増減実額。

⑥運用実績と計画

		上期実績	下期計画
国内株式	(百万円)	30,263	横ばい
国内債券	(百万円)	8,722,816	増加
外国株式等	(百万円)	26,300	横ばい
外国債券	(百万円)	298,022	増加
不動産	(百万円)	180,930	横ばい

⑦資産の損益がゼロになる水準

		2017年9月末時点
国内株式(日経平均)	(円)	8,137
国内株式(TOPIX)	(ポイント)	669
国内債券	(%)	1.7
外国証券	(円)	100

※株式は日経平均およびTOPIXにフル連動させ、株式の評価基準にあわせて算出。

※国内債券は10年新発国債利回り換算し、小数点第1位まで算出。

※外国証券はドル円換算にて算出。

⑧2018年3月期の業績見通し

		2018年3月期の予想
保険料等収入	(百万円)	増加
基礎利益	(百万円)	減少
保有契約高	(百万円)	増加
保有契約年換算保険料	(百万円)	増加

⑨社員数

		2017年9月末			17年3月末	16年9月末
			17/3末比	16/9末比		
営業社員	(人)	5,645	1.1%	5.4%	5,585	5,358
内勤社員	(人)	2,359	3.5%	5.6%	2,280	2,233

※3月末比、9月末比は増減率。

⑩銀行窓販の状況

			2017年9月期		17年3月期	16年9月期
			16/9期比			
変額年金保険	新契約件数	(件)	—	—	1	1
	金額(収入保険料)	(百万円)	—	—	0	0
定額年金保険	新契約件数	(件)	—	—	7	7
	金額(収入保険料)	(百万円)	—	—	4	4

※金額の欄には、一時払契約は一時払保険料を、その他は1年分の保険料に相当する金額を記載。
※9月期比は増減率。

			2017年9月期		17年3月期	16年9月期
			16/9期比			
一時払終身	新契約件数	(件)	—	—	6	6
	金額(収入保険料)	(百万円)	—	—	34	34
一時払養老	新契約件数	(件)	—	—	—	—
	金額(収入保険料)	(百万円)	—	—	—	—

※金額の欄には、一時払契約は一時払保険料を、その他は1年分の保険料に相当する金額を記載。
※9月期比は増減率。

			2017年9月期		17年3月期	16年9月期
			16/9期比			
一時払商品	新契約件数	(件)	—	—	—	—
	金額(収入保険料)	(百万円)	—	—	—	—
平準払商品	新契約件数	(件)	134	△ 49.8%	424	267
	金額(収入保険料)	(百万円)	49	△ 35.5%	106	76

※金額の欄には、一時払契約は一時払保険料を、その他は1年分の保険料に相当する金額を記載。

※9月期比は増減率。

※2017年9月期の新契約は、生活保障特則14付家族収入保険・米ドル建終身保険・生前給付終身保険(生活保障型)など。

その他質問項目(2017年9月期)

○変額年金保険等の最低保証に係る一般勘定の責任準備金 繰入・戻入の状況

		2017年9月期	2017年3月期	2016年9月期
変額年金保険等の最低保証に係る 一般勘定の責任準備金 繰入・戻入	(億円)	40	78	116

※戻入額についてはマイナスで表示。